

# おはよ N05

2023.9.10

兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）  
神戸市中央区北長狭通5丁目2-10  
兵庫県高等学校教職員組合会館内  
TEL (078) 341-6745



## 未曾有の物価高に見合った勧告を！ 県人事委員会申し入れ



9月6日(水)兵庫教組・兵庫県高等学校教職員組合と、県人事委員会との第1回交渉(申し入れ)が行われました。組合からは、正規・非正規を問わずすべての公務労働者の賃金・諸手当の改善につながる勧告を求めて、要求書を提出し、交渉団から切実な声を届けました。障教組からは、介助員、生活学習支援員の病気休暇復活や雇用の確保などの要求を発言しました。第2回交渉は9月22日(金)です。この勧告が県教委との交渉につながります。交渉団の一員として、「声を上げなければ何も変わらない」ということを強く感じました。

今年の秋の運動、みんなで団結して前進させましょう!

## あらためて考える スクールバス民間委託



新設校に導入しないで!

2005年以降、兵庫県では新設校のスクールバス添乗は民間委託で行われています。障教組は、スクールバスの民間委託は問題が大きく、反対の立場をとっています。まず安全な運行に関わって重要な教育的連携が取りにくくなることです。子どもたちの日々の状態について、バス乗車の際に教師と添乗員が情報交換することは「指示」とみなされ、偽装請負となる危険性があります。また教室介助されている介助員だからこそ細かな配慮が可能で、民間の添乗員にはそうした生きた学びの場がありません。実施校では、子どもや保護者対応で多くの問題も生じています。2024年度に開校する川西カリヨンの丘特別支援学校のスクールバス民間委託見直しを求めた要求書を、9月7日県教委に提出しました。予算削減よりも子どもを中心にした施策を求めていきます。



今年も広島長崎で原水爆禁止世界大会が開かれ、核兵器廃絶を目指す声が大きくあがりました。一方、殺傷能力のある兵器の輸出を認める自公合意が成立、沖縄では戦争を前提にしたミサイルが大量に持ち込まれています。「はだしのゲン」教材削除についてはマスコミが取り上げ、話題になりましたが、もはや日本は戦前とも言える状況。今止めないと大変なことになりそうです!

8月31日、そご・西武労働組合がストライキを決行したことは、大きなニュースになりました。同日、経営陣は米ファンドとヨドバシカメラに売却を決めましたが、「百貨店の灯を守れ」「雇用を守って」の声を上げてストライキを闘い抜いた組合員には、日本中から応援の声が寄せられています。これほどの団結力を示した組合を経営陣はないがしろにはできません。労働組合は労働者を守る砦です! まだ未加入の方、ぜひ入ってください!

# 夏の分会訪問 おじゃましました～

## 切実な要求を体感！ ⇒ 秋の交渉で実現させよう



夏休みを利用した分会訪問、今年は播磨、西はりま、むこがわ、こやの里、神戸聴覚の各特別支援学校におじゃましたり、組合員さんと会って話をしてきました。「百聞は一見に如かず」「当事者の声を聞く」がいかにか大切か、あらためて感じました。障教組は今、秋の交渉に向けて要求書を整理しています。Google フォームのアンケートご協力もありがとうございました。現場の声を困っていることを伝えて、子どもと働く者のために施策の改善を！ 9月30日(土)は全県分会代表者会議です。各分会からの出席をよろしくお願いいたします。

西はりま。きれいな中庭を囲む広々とした校舎、それでも教室不足と聞いてびっくり！

こやの里。川西の新設校でスクールバスはどうなるの？介助員の雇用はどうなるの？不安の声を聞いて、話し合ってきました。この秋の闘争の重点です。

播磨。校舎や寄宿舎も老朽化しているが、声を上げて少しずつ改善してきています。

神戸聴覚。寄宿舎が校舎から離れている中で、一日三食作っておられる調理員さんの勤務の大変さに胸が痛みました。

むこがわ。設計の不備があったとかで、全く工事が進んでいない閑散とした敷地に絶句。体育館がないので借りに行く企業の遠いこと。大変すぎる。

\*上の写真はむこがわ特支の教室から撮りました。  
窓にへばりついて工事車両見る子いそう…

### 「全国教育のつどい」8月20日 兵庫からも実践報告

今年は東京で対面開催され、全国から集まった教職員や保護者がアツい討議を繰り広げました。障教組からは和田山の進路指導の実践発表。出身校での実習体験など、地域を巻き込んでの進路の取り組みが大きな話題になったようです。発表者のN先生、お疲れさまでした。

組合員の方には詳しい報告を送っています。お楽しみに。

元気に楽しく働き続けるために、あなたとあなたの目の前の子どもを守るために  
組合に入るしかない！ 今こそ加入しよう！ 生きづらい時代をみんなで歩いていこう！

加入用紙(仮)

名前	生年月日
所属	
住所	TEL
Mail	PC 携帯
職種	



記事にあるように、私たちの賃金・休暇などの権利は、県当局と組合との交渉で決まります。みんなのための活動を当事者として加入して応援しよう！

お近くの組合員に手渡し、もしくは高教組本部に FAX:078(351)3185